



会報

2018 ▶ 2019
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ
会長目標

親睦と奉仕、 閃きと実行

会長／大嶋 孝広 幹事／堀 光輝

インスピレーションになろう

プログラム

- 本日
「IM準備委員会」
- 次週予定
「Intercity Meeting in 留萌」

No. 2824

第38回 5月8日

出席報告

前例会

会員総数……………35名
出免会員……………1名
出免出席……………1名
基準会員出席……………18名
出席率……………55.88%

前々例会

第34回 4月3日

欠席会員……………17名
内メイクアップ……………3名
修正出席率……………60.00%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告 ……………

1. 4月20日、深川ロータリークラブ60周年記念式典に留萌ロータリークラブ会員10名で参加して参りました。登録していただいた会員の皆様ありがとうございました。

🗨️ ニコニコBOX ……………

- 深川RC60周年式典に出席した会員の皆様ご苦労様でした。 大嶋会長
- 次週はゴールデンウィークです。その後すぐにIMです。宜しくお願いします。

📁 幹事報告 ……………

- 芦別ロータリークラブより、3月会報と4月例会案内を受領しました。
- 米山記念館より、全国100円募金運動のお礼状を受領しました。

- 良い事がありました。 鈴木会員 燕会員
- 結婚記念日でした。 松岡会員

前 回	723,152円
今 回	6,000円
累 計	<u>729,152円</u>

プログラム……………

(前回のつづき)

堀 次年度青少年奉仕委員長

4月14日、千歳市で開催された地区研修・協議会の報告をさせていただきます。私は第7分科会の青少年奉仕部門に参加して参りました。札幌東RCの山口次期地区青少年奉仕委員長をリーダーとして5名のサブリーダーとアドバイザー役には細川PGと佐藤PGという方達のもとで研修を受けました。

まずは、山口委員長による青少年奉仕の全体像が説明されました。ロータリアンとして未熟な私は配布された資料に掲載されていた基本的な用語も大変参考になりました。

青少年奉仕はこれからの時代を担っていく青少年への投資であり、また将来のロータリアンへの投資につながる事がわかりました。現にサブリーダーの中には学生時代にロータリー青少年交換プログラムで1年間オーストラリアに留学し学んだ方もおりました。

私達が子供の頃は近所の大人が子供に対して注意したり、時には親代わりに叱ったりしてくれたものですが、昨今は時代の変化によりそのような事が無くなりました。しかし、青少年の育成を地域で行うことは今でも必要な事であり、ロータリーが青少年に対するプログラムを実施する事は、地域のコミュニティーの活性化にもつながるものだと思います。また青少年と交流を持つことにより、私達ロータリアンが学ぶこともあると思います。

次にローターアクトの関係です。我がクラブの鈴木会員もローターアクトだったと聞いたことがあります。18歳から30歳までの青年によって構成されており、配布された資料による説明は長々と書いてありましたが、私の解釈としては、将来ロータリアンになりうる人が仲間と様々な活動をする事によって自分自身を磨いていく場なのかなと思いました。2510地区のローターアクト数は5クラブで7つのローターアクトクラブがあるそうです。また、全国ローターアクト大会が開催されており、2021年3月

13日に札幌で開催されることがこの4月28日に正式決定されるそうです。

R Y L Aの報告もありました。理由は言っておりませんでした。次年度からは活動をいったん休止するとのことでしたので、次年度のR Y L A活動計画はありませんでした。主に5月18日から19日にかけて様似町で開催されるR Y L Aセミナーの案内でした。参加資格はロータリアンと20歳から40歳の男女研修生ということなので、若い世代と交流をしてみたい方は参加してはいかがでしょうか？登録料は15,000円です。プログラムの中にはアポイ岳への軽登山も企画されております。

最後になりましたが、もう過ぎ去った日ですが、私達ロータリアンもかつては青少年でした。青少年のころに出会う大人は、自分が大人に成長する過程の時に少なからず影響力があると思います。未来の大人である青少年たちと交流する場をロータリーのプログラムとして企画し、記憶に残るロータリアンとして青少年と触れ合っていければいいなあと思いました。以上で報告を終了させていただきます。

福士 次年度会長

14日、地区研修協議会留萌クラブからは9名出席、全ての分科会、そして第3部会のクラブ奉仕部門には3人の委員長にも出席を頂きました。参加して頂いた皆様に感謝申し上げます。

地区全体の出席者は600名ほどでした。

《第1分科会》

* 小山ガバナーより

2510地区の現状

札幌ライラッククラブの設立

岩見沢クラブの衛星クラブの設立

現在地区会員2,636名 100名程度の増員

女性会員の会員数7%

(日本平均15%、世界平均23%)

活性化するために必要なもの

ロータリーを理解しよう。

R L I リーダーシップ研修会費参加

* 福田次年度ガバナーより

①米山奨学生との交流について、

毎年800人 累計20,000位

大学がない地域のクラブとの交流、今年度第一グループでの試みの拡大
サブ世話グループを設け、夏休み・冬休みを活用し、奨学生との交流を図る

②地区のホームページ

レスポンス対応でスマートフォン等でも見やすくする。

③会長の挨拶の中に「奉仕の理念」の語りを入れましょう。

「聞いては忘れ読んでは忘れ」

スイスの片田舎で、老婆が箆の中に羊の毛を入れて、それを小川の流に浸して洗っていました。そこに神父さんが通りかかりました。

「お婆さん、貴方は毎週協会に来て私の話をきいているから、さぞかし物知りになったでしょうね」

「いや、神父さん、聞いてもすぐ忘れますから、何も覚えていません」

「ほう、それは困ったね」

「でも、私はそれでいいと思います。神父さん、この箆の中を見てください。箆の中には、どんどん水が入っていきませんが、すぐ箆の外に流れ去ります。でも、箆の中の羊の毛はこんなに綺麗になっています。私も神父さんの話を聞いて忘れ、聞いては忘れませんが、それでも私の心は、少しは綺麗になっていると思いますよ」と。

ロータリーでは、昔から伝えられているお話のようですが、それであるから、ことあるごとに「奉仕の理念」を語るようにしましょうという、福田ガバナーのお話でした。以上

「ラグビーワールドカップ楽しみ方」

田中 卓会員

本日は短い時間ですが、9月20日から開幕するラグビーワールドカップ、ちょっと知っていると飲み屋でも自慢になるお話を少しさせていただきます。

本日の内容は“ラグビーの歴史”と“ワールドカップとは”と“ラグビーの簡単なルール解説”と“簡単なこわくないクイズ”、そしてロータリークラブの例会ですので、「ロータリークラブとラグビー」という最後で締めをさせていただきます。

私自身、大学の時ラグビー部に所属して、4年間ラグビーをやっておりました。大学最後には大学1部リーグ、6チームでしたが、そこで試合をしていました。現在は人口減少で大学のラグビー部は廃部になってしまいましたが、私自身、現在もラグビークラブに入ってラグビーを楽しんでいます。これは北海道バーバリアンズというクラブのオーバー40歳以上のオジサンズと言います。年に何回か集まって、ぶっつけ本番で試合をします。ポジションもその時その時によって違います。写真の時のポジションはフランカーという所をやっていました。

ラグビーの歴史ですが、皆さんもご承知だと思いますが、イングランドです。ラグビーフットボールと呼ばれていて、サッカーなどはヨーロッパではサッカーと呼ばずにフットボールとかアソシエーションフットボールと呼ばれているそうです。昔は色々なフットボールの流派があり、ラグビー高校でやっていた最中にエリス少年がボールを持って最初に相手ゴールへ向って走っていったのが、ラグビーの発祥と言われています。現在もラグビー高校のエリス少年も讃えられていて、ラグビーワールドカップのトロフィーもエリスカップと言われています。この楕円形のボールを持って、蹴って走って、相手ゴールに向かってトライ、グランディング、地面につけるといふスポーツです。ルール説明を簡単にしますが、よくアメフトと勘違いされますが全然違いますし、ルールの点数も違っていて、私もアメフトの事は全くわかりません。

第37回 4月24日(水) 天候/晴

イメージとしては、相撲をしながらサッカーをするような感じで、体当たりしながら走って蹴って、向こうのゴールに得点するゲームです。

ラグビーワールドカップという事ですが、あまり知られていなくて、ようやく最近テレビCMで流されていますが9月20日開幕いたします。ラグビーワールドカップは世界三大スポーツと言われている位、夏のオリンピックと、サッカーワールドカップ、ラグビーワールドカップと言われる位、世界での視聴者数が多いスポーツです。特にサッカーとラグビーは一つの競技でそれだけの方々が見ているスポーツです。このラグビーは南半球が強くて、初めてのアジア開催という事ですごく注目されています。おそらく8月位から町中がラグビー一色になるのでは無いかと思いますし、9月の開幕戦を機に日本中が赤白のジャージを身にまとう少年少女が街に溢れるのではないかと考えております。

ラグビーワールドカップのステージの解説で、まず何処でやるんだという事を知っておかなければなりません。まずは日本と同じグループ、プールと言いますが、同じグループにいるのがアイルランド代表で世界3位で、この前ニュージーランド代表のオールブラックスというチーム世界1位のチームを破っている事で、優勝候補にも挙げられているチームです。このチームはグループでも頭一つ二つ飛び抜けていますので、日本が善戦してくれれば良いかなと考えています。実はラグビーは国や地域でなくてチームで出ます。アイルランドという国ではなくてアイルランド島ということで出ます。発祥もイングランドという事もあって国は別々ですが、同じチームでも国旗が別々で色々な国の国旗を重ねたエンブレム、フラッグが見受けられます。また、同じプールにいるのがスコットランド、紺色ジャージのチームですがここも強豪になります。前回4年前のワールドカップイングランド大会では日本は3勝1敗だったのですが、この1敗がスコットランドだったのです。これで日本はグループステージ敗退となってしまいましたが、今回もここで日本がどちらが勝つかという、注目の一戦になります。前回は南アフリ

カに勝ったという事で注目を浴びましたが、その3日後にスコットランドと戦っていますが、スコットランドは中7日で日本と試合をしていますので、コンディションは良かったという状況もあるので、今回は中7日で日本が試合で、スコットランドが中3日で試合ですので、今度は日本が有利、分があるんじゃないかと思われれます。つぎはロシア代表です。ここはプレーオフで上がってきた、若干格下ですが去年11月に日本とテストマッチをしており、27対32とかなり力が拮抗して来ているパワープレーのチームです。初戦9月20日、ロシアとの戦いですので是非皆さん応援よろしくお願いします。そしてジャパンは赤白ジャージで前回3勝1敗で惜しくも決勝トーナメントに行けなかったのですが、目標はグループステージ突破。8強を目指すとなっています。

ここで簡単なラグビーのルールを説明させていただきます。楕円形のボールを持ってパスとかキックとか、ホワード、バックスとポジションが分かれています。私が話すより良い動画を見つけましたので、2分くらいですが見ていただければと思います。

ラグビーのルール初級編です。ラグビーは15人対15人で行われ、試合時間は前後半40分ずつです。得点はトライで5点、その後のキックで2点です。最もよくある反則がノックオンというもので、前方にボールを落とす反則です。スローフォワードは前方にパスをする反則です。ノックオンやスローフォワードは相手ボールのスクラムからリスタートします。危険なタックルはもちろん反則です。重い反則は相手方のペナルティキックでリスタートします。このペナルティキックが成功すると3点入ります。80分ルールを守りながら戦って試合終了です。試合終了の事をラグビーではノーサイドと言います。ノーサイドの後は敵も味方も無く全員が仲間です。お互いをたたえ合うラグビーにおいて重要な精神です。次にラグビーのポジションについてお話しします。ラグビーのポジションにはフォワードと呼ばれるスクラムを組む力自慢の8人とバックスと呼ばれるスクラムの後方でトライ

を狙う7人に分かれます。まずはフォワードから細かいポジション分けを紹介します。プロップ、重戦車。フッカー、スクラムの要。そしてロック、チーム1の巨人。フランカー超絶運動量の持ち主。ナンバーエイト、暴れん坊。以上がフォワードの8人で、次にバックスの7人です。スクラムハーフ、繋ぎ屋。スタンドオフ、司令塔。センター、切り込み隊長。ウイング、韋駄天。フルバック、最後の砦。となっています。

ラグビーは基本的に前にパスしないので、仲間は後ろからサポートする、ボールを持っている人が一番前におり、主体性が問われており、自分の判断で走るか、蹴るか、後ろにパスするか、後ろから支えていくスポーツになります。フォワードがどちらかと言うと体が大きくて力が強い人で、ボールを相手から奪い取ってバック스에ボールを回し、バックスが足の速い人ですので、それが韋駄天と呼ばれるウイングまでボールを回していくと言うのが基本的な流れです。フォワードがよくゴチャゴチャしてボールを奪ってそれをバック스에展開していき、バックスがトライで点を取るのが基本的な試合の流れになります。バックスが点を取る人。そしてフォワードが相手からボールを奪う人というイメージを持っていただければ良いと思います。

ここから問題ですが4問あります。

第1問、初めてのアジア開催、ワールドカップ出場チームは何チームですか？

①16チーム、②20チーム③24チーム、④32チーム。答えは②の20チームです。5チームが4プールに分かれて総当たりでやります。

第2問、ラグビーワールドカップの日数は？
①17日間、②31日間、③44日間。答えは③の44日間です。ちなみに17日間は東京オリンピック、31日間はサッカーワールドカップです。

ラグビーはハードなコンタクトスポーツなので、中3日になるとかなり身体的に疲れて回復が出来ないという事で、開幕から決勝戦まで44日間の日にちをとっています。札幌ドームを含めて7会場で行われます。世界各国から観光を交えて外国の方が日本へやってきます。大変経



済効果も大きいと言われています。

第3問、ラグビーワールドカップで優勝経験のあるチームは？と言う事で、オーストラリア、ニュージーランド、アルゼンチン、南アフリカ、フランスの中でどれですか。答えは3か国あって、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカです。それと発祥国のイングランドです。

第4問です。何と言ってもラグビーはトライ、相手側のゴールにボールをグラウディング、ボールを置く事ですが、なぜゴールがトライなのか？答えは、昔のルールはボールを相手側のゴールにグラウディングしても得点が入らず、その後にキックをして初めて点数が入る形でした。そのキックをする権利が与えられると言う事で、トライと言われています。現在はトライの方が点数が高くてキックの方が得点は低いです。

最後にラグビーとロータリーと言う事ですが、ラグビーは紳士のスポーツと言われており、イングランドの由緒正しい高校から生まれたという事もあって、フェアプレーの精神であったり自己犠牲の精神、ノーサイドの精神という事で色々なラグビーは逸話かありますが、例えばラグビーのジャージは、今はありませんが襟がついています。それは何故かと言いますと、試合が終わった後ネクタイを締めて2つのチームで交流会をやるからだと言われています。ジャケットを羽織って。ですからネクタイが出来るように襟が付いていると言われています。ワールドカップの観客席、サッカーでしたらホームチーム、アウェーのチームに分かれて応援しますが、ラグビーはホーム、アウェーがなくゴチャゴチャに入って応援しています。お互い良

いチーム、良いプレイには声援を上げようという事で、観客同志もフェアプレーの精神で応援をします。ケンカなどはいたしません。日本の応援の方の隣に南アフリカの応援の方が座っています。とてもフェアプレーなスポーツとなっています。自己犠牲という事で、ボールをパスして繋ぐ、サッカーの様にトライ、得点を取ってもパフォーマンスはしません。これは何故かと言いますと、偶々自分がトライを取っただけで、皆が回してくれた結果で点数がとれたと考えるからです。自分が役目としてトライをしたという事です。ですから、15人で取ったトライだと考えるのです。野球などは個人の成績がですが、首位打者とかホームラン打者とか打点王などがありますが、ラグビーには個人には成績が付きません。トライ数はありますが、一番重要なのが、キャップ数と言って、国際試合に出るとキャップ帽子がもらえるので、国を代表してどれだけ試合に出れたかが重要視されます。自分がどれだけトライを取ったかとか、何メートル進んだとか、どれだけパスを送ったかはほぼ算定をしないとされています。試合が終わった後はノーサイドという事で、敵味方なく、健闘を讃え合う。それがラグビーと言われています。楕円形のボールを追いかけて、楕円形ですからボールがどちらに転がるかわかるかと申しますと、信じた方に転がると言われています。15人の熱い信じ方が強い方に転がります。

最後にロータリーの研修会で学んできたことですが、塚原バスターガバナーのお話で、真理は円形にあらず、楕円形である。という内村鑑三の残した好きな言葉があると言っていました。円は中心が1つですが、楕円は中心が2つあります。世の中の事は中心が一つしかないという考えから争いが生まれます。常に現状維持と改革など常に2つの中心で物を考える事が調和を維持しながら、現状から発展させいく事が可能になるのではないか。という事で、ちょっとラグビーの楕円形に合わせてお話をさせて頂きました。ありがとうございました。

